

ベリーズ犯罪等発生状況（令和7年9月分）

[殺傷事件・銃撃事件関連]

9月3日[銃撃事件] 正午頃、ベリーズ市コニー・ドライブにおいて、ギャング組織の抗争による銃撃事件が発生した。警察によると、バックア・ランズ・クリップス（青色系のカラーギャング）のリーダーが今朝、同市で発生した抗争で銃撃された。複数の銃声が聞こえた警察は、同ギャングの幹部メンバーが逃走するところを目撃した。現場に到着した警察は、現場から使用済みの薬莖28個を回収し、この事件の動機を捜査している。

9月5日[刺傷事件] 午後9時30分頃、ベリーズ市ジュニア通りの「ブルーバード・ストア」において、刺傷事件が発生した。警察によると、同店で働く男性（32歳）が、店内で騒いでいる男性客と口論となり、男性店員は持っていた護身用のナイフで男性客を刺した。その後、男性店員は駆けつけた警察官に殺人未遂の罪で逮捕、起訴された。負傷した男性客はKHM病院へ搬送され、治療を受けている。

9月12日[銃撃事件] 午前2時頃、ベリーズ市ティブルース通りにおいて、銃撃事件が発生し、男性（28歳）が重傷を負った。警察によると、通報を受けて現場へ到着した警察官が顔の左側から血を流して地面に倒れている被害男性を発見した。被害男性はKHM病院へ救急搬送され、治療を受けた。銃撃事件の状況は依然として不明なままで、警察は事件に至るまでの経緯を明らかにするため捜査を続けている。

9月11日[銃撃事件] 午前2時頃、ベリーズ市ティブルースの住宅において、男性（28歳）が銃撃される事件が発生した。警察によると、被害男性は自宅のベランダでくつろいでいたところ、庭に侵入してきた不審な男性に突然、複数回発砲してきた。被害男性はその後、治療のために救急搬送され、容態は安定している。警察は、捜査を継続している。

9月12日[銃撃事件] 午後7時頃、コロザル郡コロザル町において、男性2名が負傷する銃撃事件が発生した。警察によると、この男性らが運転中、バイクに乗った身元不明な男性2人組に突然銃撃され、負傷した。被害男性らは治療のために病院へ救急搬送され、容態は安定している。引き続き、警察はこの事件について捜査を行っている。

9月24日[銃撃事件] 午前2時頃、トレド郡プンタゴルダ町のカジェタノ通りにおいて、男性（21歳）と女性（22歳）が負傷する銃撃事件が発生した。警察によると、2人組の銃撃犯が被害者らの自宅に近づき、窓から発砲した。被害男性は右腕に擦り傷を負い、被害女性は右手に被弾した。幸い、どちらの傷も命に別状はなかった。容疑者らは依然として逃

走中のため、警察は捜査を継続している。

9月26日[銃撃事件] 午後4時頃、ベリーズ市北部地域のフィリップ・ゴールドソンハイウェイ沿いにあるホライゾン小学校付近において、銃撃事件が発生した。警察によると、この銃撃事件で少なくとも2人が負傷した。銃撃戦の目撃証言では、15発から30発の銃弾が発射されたと推定している。負傷者のうちの一人は、ベリーズ国防軍(BDF)の隊員(36歳)と確認され、右脚に銃撃を受けた。もう一人の負傷した男性(28歳)は腹部に擦過傷を負った。両名はKHM病院に搬送され、容態は安定している警察は事件に関与した容疑者を特定するため、この事件を積極的に捜査している。

[強盗事件・窃盗事件関連]

9月1日[銀行強盗未遂事件] 午前1時頃、ベリーズ郡キー・カーカー村のカジェ・アル・ソル通りにおいて、銀行強盗未遂事件が発生した。警察によると、ヘリテージ銀行から強盗未遂事件が発生したとの通報で現場に急行した。事件は、銀行の支店長が飼い犬の吠える声で目を覚ました際に発覚した。この支店長は、濃紺のパーカーを着てサージカルマスクを着けた男が銀行の敷地から逃走するのを目撃した。侵入者はカジェ・アル・ソル通りに沿って西方向へ逃走した。銀行の扉にこじ開けようとした形跡があったが、幸いにもそれ以外の被害はなかった。引き続き警察が捜査中。

9月13日[強盗事件] 午前7時頃、スタンクreek郡ダングリガ町の金物店「ポナモ・ハードウェア」において、強盗事件が発生した。警察によると、同店の前に停車した車両から拳銃を所持した男性3名が車から降り、店内に入るなり、店長を脅迫した。強盗犯はBZ\$500(約3万7千円)を奪い、残りの2人も強盗に加担し、強盗犯らは逃走する前に携帯電話2台を盗んだ。強盗犯らはそのまま逃走した。警察が事件について捜査を行っている。

9月13日[強盗事件] 午前8時30分頃、スタンクreek郡サンタクルーズ村の「ニュービギニング・ショッピングセンター」において、強盗事件が発生した。警察によると、被害状況は不明で、容疑者達の行方もわかっていない。警察は近隣住民に聞き込みをしつつ、付近の防犯カメラの映像を解析している。

9月15日[強盗事件] 午後8時頃、カヨ郡ベンケビエホ町のガソリンスタンドにおいて、強盗事件が発生した。警察によると、同店の従業員がその日の売り上げを確認していたところ、ダートバイクに乗った2人組の男性らが店の正面入口から店内へ侵入し、犯人の一人が

拳銃を持っていた拳銃で従業員を脅した。強盗犯ら売上金を奪ってそのまま逃走した。通報を受けた警察が捜査を続けている。

[違法薬物・違法銃器類関連]

9月8日[銃器類の違法所持] 午後6時頃、ベリーズ市ディジパークにおいて、未成年の少年(14歳)が実弾の入った拳銃を所持していたとして逮捕され、少年院へ送致された。警察によると、同パークのお祭りに来ていた男性から警察官へ、未成年が銃を所持している疑いであると通報し、警察官がパーク内を捜索したところ、祭りに参加していた少年を発見し、下着の中に銀色の9mm拳銃を隠していた。拳銃の弾倉には14発、薬室に1発の計15発の実弾が装填されていた。少年はその場で拘束され、少年院へ送致された。

9月10日[違法薬物の密輸] 午後1時頃、米国ニューヨークに住むアメリカ人男性(31歳)が規定量以上の大麻を持ち込んだとして逮捕、起訴された。被告は、フィリップ・ゴールドソン国際空港で荷物検査を受けた際に、規定量10グラムに対して53グラムの大麻を所持していた。その後、近隣のレディビル警察署へ拘留された後、地方裁判所へ出廷した。被告は早期に罪を認めたため、厳罰を免れ、BZ\$2,005(約15万円)の罰金刑が科せられた。

9月11日[銃器類の違法所持] 午前10時頃、ベリーズ市在住の未成年の男性(18歳)が違法に銃器類を所持していたとして逮捕、起訴された。被告は、許可証のない9mm拳銃と実弾10発を所持していたとして地方裁判所へ出廷した。地裁判事は、有罪答弁に対し被告が早期に罪を認めたため、刑の軽減を検討するとした。それまで、被告はベリーズ中央警察署へ拘留される。

9月15日[ボートの盗難] 午前6時頃、ベリーズ郡サンペドロ町において、ボート船が盗難被害に遭う事件が発生した。警察によると、停留所に係留されていたボートが盗難被害に遭ったとの通報を受け、現場へ急行した。被害男性は午前3時頃にボートが停留所に係留されているのを確認した。その後、警察により付近を捜索したがボートは発見されなかった。引き続き、捜査が行われている。

9月18日[強盗事件] 午後8時頃、ベリーズ市グレイス通り沿いの食料品店「シーサイド・グローサリー」において、強盗事件が発生した。警察によると、覆面をした2人組の男が拳銃を所持して店内に侵入した。強盗犯らは店の「従業員を脅し、現金を要求した。強盗犯らはBZ\$1,000(約7万5千円)、BZ\$1,200(約9万円)相当の金のチェ

ーン、BZ \$ 3, 800 (約28万円) 相当の iPhone 15 Pro Max を盗み、そのまま逃走した。警察は周辺を捜索したところ、カンバーバッチ通りの空き地で盗まれた iPhone 15 Pro Max を発見し、通報者の所有物であることが確認された。引き続き、強盗犯らの行方を捜査中。

[その他事件・事故関連]

9月1日[器物損壊罪] 午前3時頃、ベリーズ市ラベンダー通りとフランボヤン通りにおいて、政府が設置した監視カメラを破損させる事件が発生した警察によると、容疑者の男性(19歳)は、警察の監視カメラの映像に、監視カメラを破壊した様子が映っていたことを受け、政府所有物損壊の罪に問われた。どちらの品物もベリーズ政府の所有物で、ベリーズシティ南部のトラブルスポットとして知られるラベンダー通りとフランボヤン通りの角に設置されていた。同市のオレアンダー通りに住むの被告は、弁護士なしで第5法廷に出廷し、器物損壊の罪を認めた。治安判事は判決言い渡しを9月8日まで延期し、その日までBZ \$ 1, 500 (約11万円) の保釈金と保証人1名呼び出し、保釈を認めた。

9月14日[ひき逃げ事件] 午後4時頃、カヨ郡ベンケビエホ町において、女性が車両に轢かれ死亡する事件が発生した。警察によると、被害女性が同町の大通りを横断中していたところ、猛スピードで車両が衝突し被害女性を跳ね飛ばした。事故を起こした車両はそのまま逃走し、被害女性はその場で死亡した。警察は逃走した車両の行方を追い、捜査を続けている。